

4月に休校になって三週間がたちました。皆さんはどんな生活をしていましたか。目標や目的が作りにくい毎日は、時間の使い方に苦勞したことと思います。ただ、今日皆さんと笑顔のあいさつを交わし、少し安心しました。

最近のニュースを見ていると、もう大丈夫だという雰囲気になりつつありますが、まだまだ、感染のリスクはなくなったわけではありません。緊急事態宣言が5月31日まで延長されています。

感染リスクをなくすことはできませんが、皆さんの協力により感染の危険を極力抑えることはできます。これまでずっとお願いしていた、マスクの着用等による咳エチケット。換気を十分とるために教室の窓は開けたままにしておく。手洗いの励行とアルコール消毒。そして、密接を防ぐためにできるだけ友達との距離をとる。(休み時間や登下校中)などがそうです。

これらをしっかりと行っただけで、四国中央市では通常再開にむけた準備期間として、分散登校を行います。分散登校とは学級を二グループに分け登校します。密を防ぐため教室に半分の人数で学習します。皆さんは二日に一日登校します。現在のところ分散登校は、明日12日から21日までの二週間です。5月22日(金)には全員登校をして、今後のことを確認することとなっています。今後感染が広がらなければ、25日から通常再開を目指しています。

分散登校する2週間は、皆さんにとって窮屈な学校生活になります。皆さんは、これまでたくさんの我慢をしてくれています。だから近隣で感染がなく生活できているのです。今は、みんなでウイルスと闘わなくてはなりません。クラス全員はそろいませんが、心はつながっています。できるだけ通常再開が早くなり、全員登校ができ、これまでの学校生活がもどるまで頑張っていきたいと思います。

登校日でなくても、今お家でいろいろなことを我慢した生活をする中で、困っていること、悩んでいることがあったら、いつでも学校に相談・連絡してください。担任の先生や学年主任の先生はいつでも近くにいます。

明日からの分散登校を頑張っていきましょう。

令和2年5月11日 三島西中学校長 妻島 哲朗

